

令和元年 9月19日

東松島市議会議長 大橋 博之 様

(会派名) 市民クラブ

代表者氏名 佐藤 富夫



会派活動実施報告書

東松島市議会政務活動費をもって、下記の会派活動等を実施したので、報告します。

1 会派活動の項目(該当を○で囲む)

調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要望・陳情活動費、会議費

2 活動名称: 自治体向け ICT 推進セミナー

3 実施期日: 2019年8月21日(木)

4 活動成果:

別紙、政務活動報告 参照

5 添付書類:

セミナー 配布資料 各種。



# 政務活動報告（別紙）

令和元年 8 月 21 日～8 月 22 日

東松島市議会会派「市民クラブ」

令和元年 8 月 21 日 於：北海道札幌市

## 1. 視察内容

全国的に増加傾向にある ICT（Information and Communication Technology（情報通信技術））の議会導入の実例とタブレットの基本操作についての実演を研修した。

### ①タブレットの基本操作 東京インタープレイ株式会社営業部 藤田恵介氏

iPad pro(OS: ios)を用いたタブレットの基本操作について講演した。現在の ICT 導入議会の約 90%は iPad を採用しており、将来的にも主流から外れることのない機種として本セミナーにおける実演機種として選定した旨の説明を受けた。基本操作においては、昨今のスマートフォンの普及もあってか、会派メンバーの中でつまづく者はおらず、タブレットの操作性と利便性についての理解を深めた。続いて、ペーパーレス議会システム（アプリケーション）の Side Books の概要説明が行われ、システムの活用により、議会内のペーパーレス化による印刷費用の圧縮、職員の製本作業業務時間の短縮等 ICT 導入におけるメリットについて解説があった。詳細は別添資料「ペーパーレス議会システム Side Books」参照。

### ②議会・防災・働き方改革 東京インタープレイ株式会社営業部 藤田恵介氏

①に引き続き講演を行った藤田氏によると、議会の先行導入が約 60%、執行部先行が 5%であるという。最近では、導入事例の増加によって後発自治体では、議会、執行部の連携導入事例が多くなっている。災害時には、タブレットのカメラ機能を使用し、現場状況を送信、各議員が情報共有に活用した事例、熊本県熊本市災害本部でのペーパーレス化の事例、市民説明でのタブレットの活用等、議員の働きの見える化や職員業務

の軽減についての知見を得た。

- ③スマートデバイスのセキュリティ対策 (株)NTT ドコモ 三富隆史氏  
この講演では、現在スマートフォンを使用している者ならば当たり前に行っているセキュリティ対策と同様の説明と自社セキュリティ対策の紹介であったので割愛する。
- ④Side Books の操作体験 東京インタープレイ株式会社営業部 藤田恵介氏  
①のタブレット端末の基本操作に加え、ペーパーレス会議システムを用いた模擬採決、資料へのメモ機能、検索機能を実際に操作して利便性への理解を深めた。

## 2. 所見

議会における ICT の導入は、全国的なトレンドとなっており、近い将来において、本市での導入を検討すべきものであると思料される。

完全なるペーパーレスを目指すのではなく、できる限りのペーパーレスが重要。

製本、差し替え、印刷といった職員業務の短縮、議員個人個人のデータと連動した議員活動等、活用することが可能であり、200を超える自治体での採用実績を鑑みれば、これからの議会改革の一手となることは確実である。

本セミナーの講師から議会内で、一年間の習得期間を要するものである点からも、早期の検討を要するものである。